



保護者の期待

「子供の体が小さいから」「野球が下手だから」とよく聞きますが、子供の体の成長は、それぞれ異なります。身長や体重が急激に伸びる子、中学時代はさほど身長、体重は伸びなかったが、高校に入って急激に伸びる子、人それぞれです。**中学生時代に、礼儀や野球の基礎基本をしっかりと学ぶことで、お子さんの夢や目標達成に大きく近づくことが期待できます。**

保護者の協力・指導者等との情報共有

お茶当番や遠征など親が大変ではないのかとの声を聞きますが、主な遠征は、公式戦の時です。(これは中学校でも同じ)。練習試合や合同練習を行う際、東京都や神奈川県ของทีมを受入れます。クラブチームの運営では、保護者の協力は欠かせませんので、最小限の協力をお願いしています。当番は1~2名でお願いすることを基本としており、保護者の話し合いでやり易い方法を取り入れています。中学生は悩みを抱える年ごろですので、指導者と保護者で情報を共有し、課題の解決に取り組んでいます。**子供の成長を3年間に一緒に見守りませんか!!**

体験を通じた社会性の育成

君津シニアでは、全国ของทีมとの交流があります。他では体験できないチームとの交流を通じて、野球のレベル、中学生としての成長度を認識することができます。**中学時代の交流は、高校、大学、社会人になったときに貴重な体験が、素敵な「宝」として残ります。**

選手の進路

君津シニアの卒団生の進路は、**公立高校12進校、私立高校20校の県内外32校の実績があります。**君津シニアの卒団生は、礼儀正しく元気がある、努力を良くするなど、進学先の学校関係者から一定の評価をいただいております。多くの高校での主将を歴任させていただいております。**野球に関する進路は、指導者の充実したネットワークで全力サポートしております。**

卒団生の進路

<公立>

天羽高等学校、上総高等学校、木更津高等学校、君津青葉高等学校、君津高等学校、君津商業高等学校、袖ヶ浦高等学校、館山総合高等学校、千葉工業高等学校、千葉商業高等学校、千葉東高等学校、銚子商業高等学校、船橋市立船橋高等学校

<私立>

あずさ第一高等学校、市川学園高等部、関東第一高等学校(東京)、木更津総合高等学校、暁星国際高等学校、クランク記念国際高等学校(宮城)、敬愛学園高等学校、酒田南高等学校(山形)、志学館高等部、翔凜高等学校、拓殖大学紅陵高等学校、千葉英和高等学校、千葉学芸高等学校、千葉経済大学附属高等学校、東海大学菅生高等学校(東京)、東海大学付属市原望洋高等学校、東京都市大学附属塩尻高等学校(長野)、横浜高等学校(神奈川)、流通経済大学附属柏高等学校、千葉明德高等学校

君津シニア主な戦績

<全国大会出場>

第14回全国選抜大会出場(平成20年) 大阪ドーム他

第15回全国選抜大会出場(平成21年) 大阪ドーム他

<関東大会出場>

平成18年秋季関東大会出場

平成19年春季関東大会出場

平成19年秋季関東大会出場

平成20年秋季関東大会出場(ベスト8)

平成27年秋季関東大会出場

CHIBA LOTTE MARINES CUP 2018 **第3位**(千葉県中学硬式野球選手権)

スタッフ

【監督】 篠原 孝治(拓殖大学) ※は、君津シニアOB
【コーチ】 三堀 剛(君津商業高等学校)
津野 響輝※(駿河台大学)
【技術アドバイザー】 与田 剛(前中日ドラゴンズ監督)
真下 貴之※(元横浜DeNAベイスターズ投手)
山下 幸輝※(元横浜DeNAベイスターズ内野手)
大木 貴将※(元千葉ロッテマリーンズ内野手)

投手の育成 ~投手を目指す選手には~

君津シニア篠原監督は、**独特の投手育成理論を有し、中学生時代のトレーニング法等、強豪高校の指導者から評価が高く、OB選手が高校進学後で高校指導者のもと引き続きその能力を伸ばしています。**

結果として、元横浜DeNAベイスターズ真下貴之(子安クラブ出身)投手(東海大望洋高)、令和2年夏東京大会準優勝の関東第一高等学校の領家佑馬(大和田少年野球出身・現城西国際大学4年)投手、令和6年春東京都春季大会準優勝の東海大学菅生高等学校2年川崎稜太(神納フレンズ出身)投手を輩出しています。また、前中日ドラゴンズ監督の与田剛氏が、技術アドバイザーとして選手一人一人の個性を生かした指導にあたっています。

打撃力の育成 ~スラッガーを目指す選手には~

君津シニアの打撃は、篠原監督が知人である元横浜DeNAベイスターズコーチの蓬萊氏(現世田谷西シニア総監督)から習得した「ホウライスウィング」を指導しており、選手の飛距離、打球の質が飛躍的に向上しています。元横浜DeNAベイスターズの山下幸輝選手(子安クラブ出身)や社会人野球七十七銀行の長嶋亮磨(子安クラブ出身)、高知ファイティングドックス(四国アイランドリーグ) 長嶋峻祐(子安クラブ出身)、拓殖大学3年 五十嵐奨選手(子安クラブ出身)なども**中学時代は、小さな体で力強い打撃ができませんでしたが、君津シニアで学んだ打撃と日々のたゆまぬ努力で今でも自身の「夢」を追い続けています。**グラウンド隣接地に**君津シニア専用の室内練習場・夜間照明を整備**しており、平日は、各選手が自由に室内練習場やグラウンドを使用して、バッティングの向上を図ります。

守備力の育成 ~堅実な守備を目指す選手には~

君津シニアの守備に関しては、高校野球でも数校の実力校で行われているカバーリング、戦術やきめ細かな連携プレーの指導に力を注いでいます。**中学生に必要な堅実な守備(「辛抱して守り抜く守備」「堅実な守備力は攻撃のリズムを作る」)と感性を育む基礎の反復練習を重視しています。**

現在、君津シニアOBは、長嶋亮磨選手(七十七銀行)、長嶋峻祐選手(高知FD)、領家佑馬投手(城西国際大学)、笠原雅也選手(千葉商科大学)、吉原聖也選手(駿河台大学)、五十嵐奨斗選手(拓殖大学)、平野孝政選手(敬愛大学)など**多くの選手が野球を続け評価されています。**

保護者の皆様へ

間もなく思春期を迎える中学3年間、人生の中でも最も変化があり重要な時期と言われています。

君津シニアは、**野球だけではなく人としての成長を同時期に育んでいます。**

選手個々の能力は、指導と選手の努力で芽が出て育ちます。しかし、その支えとなる**人と人との関わりは、重要な栄養剤(肥料)です。小学校からエースで4番だからそのまま成長するわけではありません。**

今、上手でなくても、本人がしっかりと「目的」を持ってすれば、必ず芽が出て周囲から認められる選手(人間)になります。そういった個々の選手の成長を支えるのが指導者であり保護者です。

子の「夢」・親の「夢」を君津シニアで叶えましょう。「夢から現実へ」。子供の前向きな姿勢をどうぞ応援してください。

篠原監督が指導したプロ野球選手

金子 圭輔 (ソフトバンクホークス3軍コーチ)
真下 貴之 (元横浜DeNAベイスターズ)
大木 貴将 (元千葉ロッテマリーンズ)
山下 幸輝 (元横浜DeNAベイスターズ)